Rotary Club of Hiroshima West

広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No. 2462

2021年 4 月15日　第2438回例会
4 月第 3 例会

RIテーマ ROTARY：ROTARY OPENS OPPORTUNITIES
「ロータリーは機会の扉を開く」

本年度会長テーマ
「ロータリーを心地よく」

「母子の健康月間」

◆ 会長時間 ◆

浜田会長

白血病から復帰し、驚異の４冠を達成されました競泳の池江 璃花子選手には驚かされ、また感動をいたしました。今週月曜日には、松山 英樹選手がオーガスタでグリーンジャケットに手を通す映像に感激し涙いたしました。エンジェルスの大谷 翔平選手も含め、若い方々に勇気と希望をもらっています。

大阪・東京をはじめ各地の感染者数が連日のように報道されており、特に最近は関西地方で感染者の増加傾向がみられるようです。

先週の会員卓話でお話いただいた福田君が、変異株には特に注意せよとのことでした。例会終了後「広島の感染者数が少ないのは不思議だ。逆に言うとそれは免疫保持者が少ない、ということだから変異株次第では爆発的感染の恐れがある。そうならなければよいのだが」と言っておられました。

もしも急激な感染者数の変化等がみられましたら、６月３日の理事会で再び例会予定の大幅な変更もあり得ます。

そのようになりませんことを切に願うばかりですが、みんなでマスターズやエンジェルス、ロータリーの話題を肴に一献傾けたいというのが現在の切なる望みです。

● 会務報告

原　幹事

※４月理事会において、「例会を欠席した場合も出席扱いとする」期限を５月末まで延長しました。５月例会もメークアップ不要です。

● 委員会報告

プログラム・出席委員会

出席報告　古本副委員長

本　日（4月15日・木曜日）

会員数	87名	出席者	69名
欠席者	18名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	69名

4週前の例会（2021年3月18日・木曜日）

出席率　100％

● 同好会報告

紫友会　川村世話人

４月10日㈯、広島カンツリー倶楽部 西条コースにて第10回紫友会例会を開催いたしました。

例年であれば、４月は広島14ロータリークラブ合同懇親ゴルフ大会として開催される予定でしたが、今年は中止となり、紫友会として９組34名という多数の参加で開催しました。

優勝は、OUT46　IN45　グロス91　HDCP 17.1　ネット73.9で見事 金本君が勝ち取られました。金本君は、シニア優勝も同時に受賞されました。誠におめでとうございます。準優勝は吉田(大)君、３位はグロス77の田原君で、ベ

ストグロス賞も受賞されました。ブービー賞は川妻君でした。

次回例会は、５月８日㈯に芸南カントリークラブで開催いたします。

● 会員記念日

ご入会記念月おめでとうございます。

（５名）

三浦君（Ｓ56年）　松岡(幹)君（Ｓ57年）
香川(基)君(Ｈ　8年)　井下君（H24年）
中村(光)君(Ｒ　2年)

創業月おめでとうございます。

（12名）

井原君　(医)井原クリニック
川西君　㈱トータテホールディングス
福田君　(医･社)メリィホスピタル
大植君　大植法律事務所　南條君　南条工業㈱
山縣君　㈱ニシヒロ
隅田君　㈱KRC 広島西支社
瀬﨑君　広島電鉄㈱　田原君　㈱タハラ
吉井君　ひろしんビジネスサービス㈱
川村君　アールジェイ㈱
田島君　広島アルミニウム工業㈱

● スマイルボックス　ＳＡＡ　三浦君

川村君

４月８日の経済レポートのひとやすみの欄に「クラッシックを生で聴く」と題しまして川村君の写真入りで掲載されていました。

それぞれの楽器の奏でる音が合わさることで新たな音色が生まれ、クライマックスにはグッと気持ちが入っていく瞬間が心地よいそうです。年に10回から15回は定期演奏会に足を運ぶそうです。

中岡君

４月13日の経済レポートに、ガチャで真珠のアクセサリーを提供するという記事がありました。ナカオカ本店とエールエール店に設置されているそうです。

500円硬化２枚を重ねて入れ、レバーを回すと日本産あこや真珠のアクセサリーが購入できるとのことです。

紫友会

４月例会優勝の金本君は、シニア優勝とともにトリプルで。３位の田原君はベスグロとともにダブルで。準優勝の吉田(大)君、ブービーの川妻君もご出宝をお願いいたします。

■卓　話

母子のメンタルケア（脳科学からの説明（要約））

井原　俊彦君

日本社会には産婦人科・小児科・精神科に関連する４つの問題が表れている。

①いろいろな原因によって少子化が止まらない、止められなくなっている。
②分娩に絡んで死亡するよりも“産後のうつ”など心の問題で死亡（自殺）する方が２倍多い。
③児童虐待が急増している。
④母親が子供を可愛く思えない、或いは子供と情緒的に絆を結べない－愛着形成障害－が増えている。

これらはいずれも“心”即ち“脳”が絡んでいる。

［人の脳の発育］

胎児の脳は妊娠初期には、先ず呼吸や心臓などの生きるための機能を司る脳幹部から発達し、次いで小脳・大脳が分化し眼と耳の原基が早くから発生する。妊娠24週から38週と大きくなると人間としての知的機能を司る前頭葉が成長、脳の“しわ”もはっきりしてくる。妊娠22週から23週頃（妊娠６ヶ月）には、胎児は既に聴覚が発達してきており母親の声を耳で聴くようになっている。新生児の時に300ｇだった脳は１才で成人の70％、２才で80％（1400ｇ）、４才で95％まで成長し、その後は少しずつ成長し成熟してゆく。また、脳の機能領域が分かれてゆく。生後４年間で脳の神経細胞の間に複雑なニューロンのネットワークが凄いスピードで形成されてゆく。

幼児期までに脳全体が猛スピードで発育してゆ

くが、スライドⒶに示すように我々人間の色々な能力の発達には時間的限界即ち臨界期がある。言い換えると脳の領域によっては、ある年齢を過ぎたらもう発育しにくくなる。

先ず、０才から２才の間に喜び・悲しみ・怒り・恐れなど人間としての基本的な心の機能が発育する。この２年の間に放置されていたり虐待されていたら心の安定を司る大脳辺縁系がダメージを受け回復が困難となる。運動能力と言語能力は６才頃まで、仲間との社交性が２才から７才までに発育する。視覚即ち見る能力は１才頃までに発育する。乳幼児までの育て方がいかに重要かがわかる。「三つ子の魂百までも」。

［４つの問題の各論］

［Ⅰ］少子化。1949年には269万人生まれていたが2020年85万人を切った。下降傾向を止めないと人口は加速度的に減少し、１億２千万人から6000万人、4000万人となり50年後には2000万人くらいとなって日本は極東の弱小国となるかも知れない。

［Ⅱ］分娩前後の心の問題に対して“うつ”傾向のある妊婦には精神科医が抗うつ剤などで対処している。産後は全母親に“うつ”のスクリーニングをし早めに治療をする体制が広島県では出来つつある。

［Ⅲ］児童虐待。最近30年で急増している。

虐待には５つの種類がある。

ⓐ身体的虐待：躾から体罰になってゆく身体への虐待。

ⓑ暴言虐待：“お前は産まれてこなければ良かった”などといった心への虐待。

ⓒ面前ＤＶ：子供の目の前で両親の不和やけんかを見せる。

ⓓ性的虐待：父親からが多い。

ⓔネグレスト：子供を無視する、食事を与えない、など。

これらが１つだけというのは少なく、言葉の暴力が最も脳に影響を残す。

虐待による脳のダメージ　スライドⒷ

①身体的虐待の場合

前頭前野が小さくなっている。

思春期に素行障害、大人になると気分障害が出る。

②暴言虐待（心理的虐待）

聴覚野が増大している。

小さな大事な音が聴こえなくなる。

運動性失語症（話すことが出来るのに言葉が出ない）

③面前DV

母親が父親に殴られているのを見てしまうと脳の後方にある視覚野が小さくなる。

④性的虐待

視覚野に影響が出る。

⑤ネグレスト（心理的身体的虐待）

前頭前野と聴覚野がやられる。

子供の時に受けた虐待の記憶はフラッシュバックして精神的にトラブルを起こしやすく一生苦労する。

［Ⅳ］母と子の愛着形成障害。

母と子お互いの愛着を形成（ボンディング）するには、スライドⓒのように

①目と目で向き合う ②手と手で触れあい触覚で刺激し合う ③お互いに微笑むことが必要。

これらが巧くいっていないと赤ちゃんが５才になるまでに母と子の愛情のキャッチボールによる神経細胞ネットワークの構築が出来ない。親が消えても後追いをしない、泣きもしない、親が「ただいま」と言ってもそっぽを向くなどの症状が出る。親にも他人にも無関心で衝動や怒りのコントロールが出来ない子供になり、そのまま大人になってゆく。

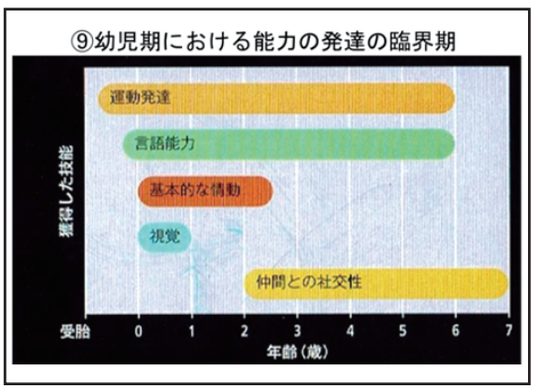
［まとめ］

親達から無視（ネグレクト）されたり虐待などの不適切な養育を受けた子供たちには脳の機能の発育不全が起こり、うつ病や統合失調症になりやすく、精神状態が不安定な大人となっていって犯罪者など社会のお荷物となっていく可能性が高くなる。

児童虐待は20年間で50数倍に増えているが、これは虐待を受けて大人になった人達が自分も自分の子供に同じようなことをしてしまうからで、虐待が次世代に繋がっているから。およそ1/3は確実に虐待する、1/3はストレスを受けるとやってしまう。日本の将来の為に兎に角小さい子を持つ若い母親には物心両面から援助をしてあげる必

要がある。

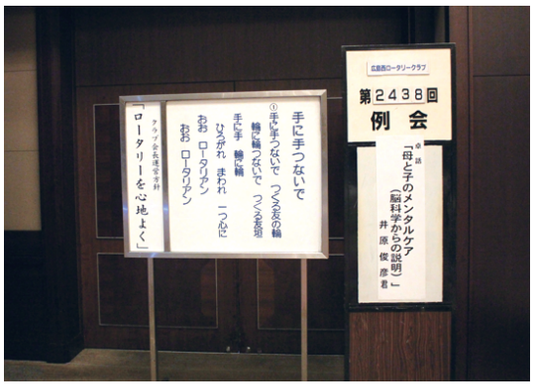
2018年（平成30年）“成育基本法”が成立した。それは『成育過程にある者とその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律』で、この法案通りにあらゆる方向から妊産婦、若い母親・父親にも支援が拡がっていけば少しは虐待も減り、少しは少子化も改善されるかも知れない。



スライドⒶ

スライドⒷ

スライドⒸ



● 卓話予告

日 時	テ　ー　マ
5/13(木)	「アジアトライアスロン選手権廿日市2021大会報告」 廿日市市教育委員会 アジアトライアスロン推進室 室長　佐々木　正臣 氏

広島西RC　検索

例会日・木曜日　12:30～13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会　長　浜田　　広
幹　事　原　　敬

事務所・〒730-0011　広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail：hwrc@godorc.gr.jp
作　成・会報雑誌・広報委員会